

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属	総務部総務課ダイバーシティ推進担当			
問合せ先	03	-	5803	- 1187

6年度調査

1 補助金の名称等

補 助 金 の 名 称	ウクライナ避難民に対する一時支援金									
根 拠 規 定 等	文京区ウクライナ避難民に対する一時支援金支給要綱									
創 設 年 月	令和	4	年	6	月	経過年数 〔自動計算〕	2年	終了予定年月		
見 直 し 年 月	令和	6	年	3	月	経過年数 〔自動計算〕	1年			
見 直 し の 内 容	ウクライナ避難民への支援を継続するため、支給対象となる出国期間を見直した(令和6年12月31日までに延長)。									
予 算 科 目	款	項		目		大事業		中事業		計画事業番号
	02総務費	01総務管理費		02男女平等事業費		03ダイバーシティ推進事業		01ダイバーシティ推進事業		
補 助 金 の 種 別	☐ 奨励的補助 ☐ 施設運営補助 ☒ 扶助的補助 ☐ 投資的補助 ☐ 利子補給									

2 補助金の概要

補助目的	ロシアのウクライナ侵略に伴い、区内へ避難してきたウクライナ避難民に対して、区における当面の生活を支援する。					
補助事業等の内容	ロシアのウクライナ侵略に伴い、区内へ避難してきたウクライナ避難民に対して、区における当面の生活を支援するため、一時支援金を支給する。					
補助対象経費の内容	当面の生活に要する経費					
補助事業者等	☐ 区民 ☐ 地域活動団体 ☐ NPO(特定非営利活動団体) ☐ 事業者 ☒ その他					
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] ロシアによるウクライナ侵攻が始まった令和4年2月24日以降にウクライナから出国したウクライナ国籍を有する避難民で、区内に居住し、他の地方自治体から同種の支援金を受給していない者					
補助金の算出	☐ 定率（補助率） ☒ 定額（補助額 100,000円）					
	☐ 補助単価（補助単価 単位） ☐ その他					
	[その他の場合は具体的に記入]					
	[定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入]					
	他の自治体等を参考に、当面の食費や生活必需品等を補える金額を設定した。					
公募の状況	ホームページにより周知する。					
実績報告書時における 使途の確認方法	☐ 領収書 ☐ 契約書 ☐ 決算書 ☐ 成果物 ☒ その他（使途の確認はしない。）					
補助・単独の状況	☒ 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	☐ 補助(区上乗せ無し) ☐ 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

3 交付実績

(件、千円)

項目	3年度(決算)	4年度(決算)	5年度(決算)	6年度(予算)
交付(見込み)件数	－	46	4	3
決算(予算)額	－	4,600	400	300
国庫支出金	－	0	0	0
都支出金	－	0	0	0
その他	－	0	0	0
一般財源	－	4,600	400	300
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準〔○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当〕

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の 補助金につ いては不要	法令等に抵触していないか	-	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	-	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	-	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	令和4年度と5年度合わせて50人のウクライナ避難民に一時支援金を支給した。当面の生活費の負担軽減のほか、地域社会への適応や自立の促進に寄与したと考えられる。
課題	令和5年度は4人の申請に留まり、前年度と比べると需要の減少が見られた。また、一時支援金の性質上、効果を数値化することが難しい。
今後の方向性	社会情勢の変化により、事業内容の見直し等を検討する。